

秋季研究発表会のご案内

会員各位

2022年9月吉日
日本独文学会

皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

来る10月8日(土)、10月9日(日)の両日、日本独文学会秋季研究発表会をZoomによるオンライン開催いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。プログラムは、本ファイルに掲載してあります。

※参加費：会員の方は無料です。非会員の方（学生の方を含む）は、9月20日(火)までに「[非会員申し込みフォーム](#)」にてお申し込みください。受け付け次第、参加費（1,000円）および参加方法のご案内を差し上げます。

Einladung zur Herbsttagung

Liebe Mitglieder der JGG,

die Herbsttagung der Japanischen Gesellschaft für Germanistik findet am 8. und 9. Oktober 2022 online statt. Wir freuen uns auf Ihre Teilnahme. Das Programm der Veranstaltung finden Sie auf den folgenden Seiten.

※Für die JGG-Mitglieder wird keine Teilnahmegebühr erhoben. Für Nicht-Mitglieder fällt allerdings ein Teilnahmebeitrag von 1.000 Yen an. Wenn Sie als Nicht-Mitglieder an der Tagung teilnehmen wollen, melden Sie sich bis zum 20. September 2022 mit dem [Anmeldeformular](#) an.

日本独文学会
秋季研究発表会

2022年10月8日（土）・10月9日（日）

第1日 午前11時50分より

第2日 午前10時より

Zoom オンライン開催

参加費

会 員：無料

非会員：1,000円

日本独文学会

〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-34-6 南大塚エースビル 603

Tel./Fax: 03-5950-1147

E-Mail（メールフォーム）：<http://www.jgg.jp/mailform/buero>

秋季研究発表会連絡用メールアドレス：tagung2022hokkaido_at_jgg.jp（_at_=>@）

第 1 日 10 月 8 日 (土)

開会の挨拶 (11:50~12:00)

A 会場 (Zoom チャンネル 1)

北海道支部長 鈴木 純一

会長代理 藤縄 康弘

日本独文学会・DAAD 賞授賞式 (12:00~12:30)

A 会場 (Zoom チャンネル 1)

ドイツ語教育部会総会 (12:30~13:00)

(教育部会の Zoom チャンネルにて開催)

ポスター発表 (13:00~14:30)

C 会場 (Zoom チャンネル 3)

Schulentwicklungsprojekt „Deutschförderung Plus“ – die Anfänge einer langfristigen wissenschaftlichen Begleitung einer deutschen Auslandsschule

Beier-Taguchi, Diana (共同発表者 : Kanematsu, Nina)

シンポジウム I (14:30~17:30)

A 会場 (Zoom チャンネル 1)

Bild, Text, Textur bei Paul Klee und Robert Walser: Versuch einer intermedialen
Lektüre

司会 : Hintereder-Emde, Franz

1. Näher an der Sprache: Aspekte des Atmosphärischen in Robert Walsers Poetik
Hintereder-Emde, Franz
2. Thematische und poetologische Grenzüberschreitungen zwischen Malerei und
Dichtung in Robert Walsers „Fritz Kocher's Aufsätze.“
Wakabayashi, Megumi
3. Künstlerbild und Poetenleben oder Warum Robert Walser immer wieder die
Darstellenden darstellt
Niimoto, Fuminari
4. Robert Walsers ‚Kunstschriftstellerei‘
Sorg, Reto
5. Textur bei Paul Klee
Kakinuma, Marie

口頭発表：文学 I (14:30～17:05)

B会場 (Zoom チャンネル 2)

司会：北原 博・中村 寿

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1. 18世紀初頭ドイツのシェイクスピア | 今村 武 |
| 2. E.T.A. ホフマン文学における世俗化された火 | 土屋 京子 |
| 3. 分裂と職業選択—E.T.A. ホフマン『ファルン鉱山』について | 中村 大介 |
| 4. 道化服の機能—『パルチヴァール』にみる愚の象徴 | 森下 勇矢 |

ブース発表 (14:40～16:10)

C会場 (Zoom チャンネル 3)

曲用形と語彙による副詞的格の固定化の傾向

中西 志門

オンライン懇親会 (18:00～20:00)

(詳細は後日秋季研究発表会ページにてご案内いたします)

第 2 日 10 月 9 日 (日)

シンポジウム II (10:00～13:00)

A会場 (Zoom チャンネル 1)

「聖なるもの」—1800年前後のドイツ語圏の芸術思想における神性の諸相

司会：胡屋 武志

- | | |
|---|-------|
| 1. 「聖なるもの」に向けて—フリードリヒ・シュレーゲル『ルツィンデ』と
絵画的伝統 | 武田 利勝 |
| 2. 「世界のロマン化」から「世界史の最終章」へ—ノヴァーリス、ブレンタ
ーノ、クライストにおける「狂気」と「神性」 | 高橋 優 |
| 3. ヘルダーリンにおける神の詩的表象の変遷 | 大田 浩司 |
| 4. フリードリヒ・シュレーゲルの詩的哲学と神性の概念 | 胡屋 武志 |

口頭発表：文学 II (10:00～11:55)

B会場 (Zoom チャンネル 2)

司会：寺尾 恵仁・熊坂 亮

1. Vom Umgang mit antiker Literatur in Elfriede Jelineks Texten zur Flüchtlingskrise
Heselhaus, Herrad
2. 青年ベンヤミンにおける言語と性—沈黙の表象に着目して 寒河江 陽
3. Von den Schweizer in die Japanischen Alpen – Thomas Manns *Zauberberg* als
Hypotext von Haruki Murakamis *Naokos Lächeln* Reinelt, Carlos Peter

閉会の挨拶（13:00～13:10）
A会場（Zoomチャンネル1）

北海道支部 鈴木 将史

研究発表会期間中、上記のプログラムに加えて、書店・出版社等による書籍展示が行われます。